

2026 年 1 月 5 日

第 23 回多摩ブルー・グリーン賞 多摩グリーン賞において 株式会社障害社が「多摩みらい賞」を受賞

株式会社障害社（代表取締役 安藤信哉）は、第 23 回多摩ブルー・グリーン賞（主催：多摩信用金庫）における多摩グリーン賞（経営部門）において、「多摩みらい賞」を受賞いたしました。

多摩ブルー・グリーン賞は、多摩地域の中小企業の優れた取り組みを表彰する制度で、技術・製品を評価するブルー賞と、経営モデルを評価するグリーン賞で構成されています。また、「多摩みらい賞」は、将来性のある取り組みを評価する賞として位置づけられています。

今年度は応募 114 件（ブルー賞 45 件・グリーン賞 69 件）の中から、弊社が選出されました。

■受賞理由

障害社は、障害のある方々が地域で主体的に暮らし働くことを前提とし、当事者の自己決定と運営参画を重視したセルフケアマネジメントを推進してきました。

多摩センターでは就労継続支援 B 型事業所を運営し、通所が難しかった知的・精神障害のある方にも働く機会を提供しています。

また、親亡き後を見据えた住まいづくりや地域生活支援体制の整備を進め、「囲い込む支援」から「開かれた支援」への転換を図っています。

これらの取り組みが「障害者の可能性を活かしたダイバーシティ・マネジメント」として評価され、今回の受賞に至ることとなりました。

（多摩信用金庫の HP 内「多摩ブルー・グリーン賞」で紹介された弊社のページです）

https://www.tamashin.jp/business/support/bluegreen/data/g2025_5.pdf

■今後の展望

今後も株式会社障碍社は、障害のある方々の可能性を引き出す取り組みを基盤に、地域・社会全体の多様性を推進するとともに、持続的な経営および雇用創出に積極的に取り組んでまいります。



受賞会場にて（代表の安藤）

【本件に関するお問合せ先】

株式会社障碍社 管理本部

・TEL：042-850-9141

・FAX：042-850-9142

・MAIL：info@shogaisha.co.jp